

レジャール[®]液

特徴

レジャール液は、ドリンクタイプなので吸収がよく、乗物酔いを予防し、また酔ったときでもその症状を緩和します。

 使用上の注意


してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起りやすくなる)

- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないこと
 他の乗物酔い薬、かぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、胃腸鎮痛鎮痙薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、アレルギー用薬等）
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと
 (眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがある。)



相談すること

- 次の人には服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - 医師の治療を受けている人。
 - 妊娠又は妊娠していると思われる人。
 - 高齢者。
 - 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。
 - 排尿困難
 - 次の診断を受けた人。
 - 緑内障、心臓病
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
精神神経系	頭痛
泌尿器	排尿困難
その他	顔のほてり、異常なまぶしさ

- 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - 口のかわき、便秘、眠気、目のかすみ

[効能・効果]

乗物酔いによるめまい・吐き気・頭痛の予防及び緩和

[用法・用量]

乗物酔いの予防には、乗車船30分から1時間前に次の1回量を服用してください。

年齢	1回量	1日服用回数
大人(15才以上)	1ビン	4時間以上の間隔をおいて2回まで
15才未満		服用しないこと

その後必要な場合には、1回量を4時間以上の間隔をおいて服用してください。

なお、1日の服用回数は2回までとしてください。

〈用法・用量に関する注意〉

用法・用量を厳守すること。

[成分・分量]

1回量 (1ビン 10mL) 中

分類	成 分	含量	はたらき
抗アセチルコリン剤	スコボラミン臭化水素酸塩水和物	0.22mg	乗物酔いにおける吐き気、めまい等の症状を緩和し、予防します。
中枢興奮剤	無水カフェイン	20mg	乗物酔いからくる頭痛に対し緩和し、予防します。
ビタミン剤	ピリドキシン塩酸塩 (ビタミンB ₆)	10mg	乗物酔いにおける吐き気等の症状を緩和し、予防します。

添加物として白糖、D-ソルビトール、クエン酸水和物、l-メントール、安息香酸Na、パラベン、エタノールを含有します。

[保管及び取扱い上の注意]

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。

〔乗物酔いをさけるための注意〕

★乗物酔いをさけるために、次の点にもご注意ください。

前日は睡眠をよくとりましょう。	胃に長く残るものはないべく食べない様にしましょう。	体をしめつける様な服はやめましょう。	乗物の中では、本は読まない様にしましょう。	「決して乗物に酔わない」と思う様に心掛けましょう。
-----------------	---------------------------	--------------------	-----------------------	---------------------------

お問い合わせ先

本剤のご使用により、変わった症状があらわれる等、何かお気付きの点がございましたら、お買い求めの薬局・薬店又は下記までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

日邦薬品工業株式会社 お客様相談室 電話：03(3370)7174(代表)
受付時間：9:00～17:00(土・日・祝日を除く)

発売元 日邦薬品工業株式会社
東京都渋谷区代々木3-46-16

製造販売元 牛津製薬株式会社
佐賀県小城市牛津町下砥川1-2